



- 国際会長主題 「信念、愛、行動」
- アジア会長主題 「信念と愛を持って行動しよう」
- 東日本区理事主題 「ワイズのらしさ再発見」
- あずさ部部長主題 「垣根を低くし、活発な活動を」
- 東京西クラブ会長主題 「居心地の良いクラブでワイズライフを楽しもう」

2026年3月号

NO 594

それゆえ、信仰と、希望と、愛、この三つは、いつまでも残る。
 その中で最も大いなるものは、愛である。

コリントの信徒への手紙 1-13章13節

酷暑、山火事に思う

神谷 幸男

小金井公園のこも巻き飾り

(関連記事はP3に)

昨年の夏の暑さは酷かった。誰もが実感した酷暑だった。

都会に住んでいる者には直接的な実害を感じなかったが多大な損害をもたらした山火事のニュースがTVを賑わせた。これらの原因は地球温暖化であることは周知の事実である。

この地球温暖化ー地球沸騰化と言った人もいるとかーの地球規模的対策を主要各国は懸命に実施しているが、なかなか効果は挙がっていない。それ程難しい問題である。

さて、この過大な問題に対して我々は何ができるか。

元より目に見えるような効果をもたらすようなことはできないが、この問題に取り組む心意気は持ち続けたい。

少なくとも室温効果ガスを排

出する暖房の浪費を抑えることぐらいは心掛けたい。更に室温効果ガスの消化効果のある植樹や花壇作り、家庭菜園などを行えば上々か。

たまたま目にした新聞記事に共感したので、その一部分を転載したい。

『国連気候変動枠組み条約国会議(COP30)最大の成果は「先住民の領土を守ることで地球規模の気候対策である」という認識が国際社会の共通理解として明確に位置づけられたことだ。

アマゾンの先住民族の営みが私たちの未来とつながっていることを、私(この記事の記者)は日本のみなさんと分かち合いたい』



クラブ役員

- 会長 神谷 幸男
- 副会長 本川 悦子
- 書記 村野 繁
- 会計 篠原 文恵
- 担当主事 波々壁 賢

2月の記録

在籍者数	11人	武蔵野多摩	4人	ニコニコ	0円
出席者数	11人	たんぽぽ	4人	クラブファンド	0円
メーカー	1人	ビジター	10人	ファンド残高	44,715円
出席率	100%	ゲスト	1人	ホテ校ファンド	16,670円
ZOOM参加	1人	出席者合計	30人	ホテ校残高	42,726円

3月合同例会のご案内

強調テーマ： CS・Green P.
ワイズメネット受付：服部・篠原
司会：小原史奈子

春本番です。日差しが明るくなりました。活動し易い気分です。3クラブ合同の実りを実感します。

3月例会は、お馴染み・橘ノ百圓さんをお招きしてお楽しみます。友人・知人をお誘いしてご参集ください。

日時：3月19日(木) 18:30~20:30
会場：東京YMCA山手センター 303号室
会費：1,500円

HAPPY BIRTHDAY

15日 小原史奈子 21日 吉田 明弘
28日 山口 直樹 31日 大野 貞次

開会点鐘及び挨拶

東京たんぼぼクラブ会長 藤江喜美子

ワイズソング・モットー 一 同

聖書朗読・祈祷

ゲスト・ビジター紹介 3 会長

「たんぼぼ寄席」

三代目 橘ノ百圓さん

食前の感謝と黙祷

司 会

会食

ワイズ報告 各 担当

YMCA 報告 各 担当

お誕生お祝い・ニコニコ 一 同

閉会点鐘

東京武蔵野多摩クラブ会長

渡辺 大輔

—2月事務会報告—

日時：2月26日(木)

16:30~17:55

会場：阿佐谷地域区民センター
第8集会室出席者：大野、神谷、河原崎、
篠原、本川、

<報告事項>

◆2月3クラブ合同例会報告…
承認

◆2月会計報告…承認

<協議事項>

◆2月合同例会における TOF
献金(収集会費一弁当代)3ク
ラブの献金とする。◆ユースサポートファンドに
25,000円献金する。◆ブリテン3月号企画…執筆者
を確認した。

◆50周年記念行事について

・記念品(WHO全記録誌)…
作製中、予算：クラブファン
ドを充てる。

・記念集会について

・記念の集い…東京西クラブに
ご縁のある方に集まってい
だいて、往年を懐かしむ会に
したいというのが大方の意
見。

演者紹介

橘ノ百圓 (たちばなのひゃくえん) さん

全日本社会人落語協会前会長。百圓さんは大学に入学して落語研究会に入会、三遊亭扇馬氏に師事研鑽を積み実力を付け、素人でありながら橘ノ百圓を拝命されました。とても珍しい事です。ご本人は材木商の家業を継ぐ為、プロになるのを断念されました。全国から集まる全日本社会人落語会の大会に何度も優勝なさっています。

昨年の在京ワイズ新年会では「中村仲蔵」の一席をお話し頂きました。写楽の浮世絵で有名な1枚「中村仲蔵」だと繋がった時、より一層面白さが増しました。さて、今回はどんな演目を選んで頂けるのでしょうか。どうぞお楽しみに。

・案内状の作成…素案作成神谷、
皆で完成する。

◆3クラブ合同体制について

・2月24日第3回をZOOMで行
った。新クラブの名称、活動方
針、会計、会費額、IBC・DBC
等につき多種提案がなされた
が、決定には至らなかった。

(書記代理・神谷幸男)

会計からのお願い

半期分の会費を例会に持参
か、振込でお願いいたします。

振込先

みずほ銀行方南町支店

普通口座 8027928

東京西ワイズメンズクラブ



会との関わりなどのお話をされました。

今の若者はデジタルの便利さを使い倒し、心と体の平穏を守りながら、アナログな繋がりを大切にしている世代とまとめられました。

ハッピーバースデー、ワイズ報告、YMCA 報告と進み東京たんぼぼクラブ会長・藤江さんの閉会点鐘で例会は終わりました。

村野絢子さんが、TOF 献金の一部にと自作のマーマレードジャムを寄付してくださり、1 つ 500 円以上で販売したら完売しました。(本川悦子)



－ 2 月合同 TOF 例会－

2 月 19 日 (木)、3 クラブ合同例会には、東京たんぼぼクラブのゲスト 1 人、ビジターは東京江東クラブから 10 人のメンが参加してくださいました。

神谷会長の開会点鐘に続いてワイズソング、村野綾子さんの聖書朗読と祈禱、神谷会長が開会の挨拶をされて、ゲスト、ビジターの紹介をしました。今月は TOF 月間なので、食事はおにぎり。

卓話は東京 YMCA 国際ホテル専門学校学生指導室長・波々壁賢さん (東京西クラブ担当主事)。

テーマは「ホテル学校から見る今の学生たち」と題して、波々壁さんご自身の学生時代 (2007 年) と今の学生 (2025 年) を比べながら、言葉使い、友達関係、社

<今どきのことばクイズ>

あなたはいくつ分かるかな？

推し活・推しごと チャッピー・チャット GPT に親近感を沸かせて
〇〇界限・特定の趣味、価値観、ライフスタイルなどを共有する人々のゆるやかな集まり 沼・何かにどっぷりハマる、底なし沼にはまるイメージ
タイパ・タイムパフォーマンス (本人たちが無意識なところもある?)
ノミベ・飲み会のモチベーション フッカル・フットワーク軽い、山手センターまで来ること メロい・メロメロになるくらい シャバい・冴えない、ダサい、1980 年代のヤンキー言葉、相手を侮辱する言葉⇒親世代
キャバい・キャパオーバー

まだまだ冬の小金井公園

ちょっと温かさを感じた 2 月の一日、小金井公園に行きました。桜が咲くと、花より人の頭ばかりが見える公園ですが、人が少なくてゆっくりと散策できました。

園内には江戸時代から昭和初期に建てられた貴重な建物を復元、展示されている「江戸東京たても園」があります。

たても園の園内には、あちこちに植えられている松の木を害虫から守るために、藁で木を包む「こも巻き」が施されています。

“こも巻き”とは寒い冬に害虫たちが温かい“こも”に集まりまわります。暖かくなって虫が動き出す前に“こも巻き”を取り外して、虫を取り除きます。木は害虫の被害から守られ元気に育ちます。

昔からの大切な知恵です。たて

も園の“こも巻き”には、庭師さんのアート「こも巻きの飾り結び」があちこちで見られました。

縄で編まれた昆虫、動物など楽しい飾り物が、殺風景な“こも”につけられていて目を楽しませてくれました。

楽しんだ帰り、出口に大きな蜘蛛！ が吊り下がっていました。庭師さんの遊び心でした。

(本川悦子)

山手ハイスクールフェスタ

3 月 7 日、山手 YMCA 高等学院で行われたハイスクールフェスタに参加。最初は「賑やかし」のつもりで 12 時ごろに着きましたが、2 階の教室全部を使ってカフェ、手作り工房、ゲームコーナー、音楽コーナー、手打ちそば屋が開かれ、お母さんたちの飲食サービスコーナーの隣にワイズからの能登支援物品販売コーナー

の売り子になりました。

それぞれ楽し気に各コーナーを生徒たちが巡回、応援ワイズも混ざり、食べたり飲んだり 15 : 00 まで楽しみ、最後は教室に集まり会計報告と感想を述べあいみんなで後片付けをして解散となりました。ワイズから売り上げの益金 7,710 円を学院に寄付することができ、楽しい一日を過ごすことができました。あずさ部からは山口直樹部長、渡辺大輔会長、

藤江喜美子会長、小原さん、本川さん、篠原が参加しました。

(篠原文恵)



青木清子・伊藤幾夫・山口和彦さんらが、沢山買って、お喋りも楽しみました

ヘバーデン結節と視野障害

村野 絢子

ご存じですか？「ヘバーデン結節」。両手の親指以外の第1関節が腫れて曲がる症状で、痛みもあります。

最近重いドアが開けられない、持ったお皿を落として割るなど気になっていたが、病名があるとは思っていなかった。今度は、関節のすき間が狭くなり、壊れて骨のとげが出来る「ヘバーデン結節」と診断された。

両手の第1関節に発生する変形性関節症である。レントゲン写真を見ると、関節のすき間が狭く、骨が壊れたり、とげができるのがヘパーリーゼの特徴で、骨の病気で関節リュウマチとは全く異なる。

寒い朝、クラスの子どもたちに大縄跳びに誘われ、跳んだ瞬間に

アキレス腱が切れた。校長先生の車で病院に運ばれた。(1)

娘の暮らすモーリシャスに友人達を案内した時、ホテルのロビーの浅い池の端につまずいてドボン、足のつま先の指を折った。(2)

遠足の高尾山山頂付近「そこは粘土質で滑るから気を付けて」と言ったとたん自分がすってんころりと右腕を折った。(3)

思い出せば何度も骨を折っている。

80歳を過ぎて、転んでも折れない強い骨をと、骨密度を上げる注射を104回、毎週2年間続け、骨密度が上がり、喜んでいると両手の関節が痛む「ヘパーリーゼ」。骨との戦いは続く。

20年前から緑内障が始まったが、目薬をキチンと射すのを怠り、どんどん進んでしまった。

「見えなくなったらあなたは自分のせいだけど、困るのは家族なのよ、目薬を射すのを習慣にしないでください」とまで強い口調で言われた。この先生は暫くしてクリニックを閉じられた。

別の眼科医に移ってからも、視野狭窄は進み、左は失明、右の視力は1.0となった。先生から視覚障害者の申請を勧められ、手続きを進めている。



YMCA Today

■新2年生の就職戦線スタート！ホテル学校では本格的な就職活動対策セミナーと学内企業説明会が始まりました。2月だけで70社超のホテルが来校し企業説明会が行われました。

2025年はインバウンド客が過去最高、日本人の国内旅行消費額もコロナ禍前を上回りました。しかしホテル業界の回復期が落ち着き、各社人材の確保から定着へと力を入れたことから退職者が減少。そこが新卒採用数の減少に繋がっています。活動中の学生からは企業の志望動機や自己PRなど、自己分析の相談が入ってきています。希望就職が果たせるよう、ミスマッチがないようスタッフ一同しっかりサポートしていきます。

■2月11日、青山学院初等部を会場に「全体職員研修会」を実施、233人の職員が参加しました。講師の片柳弘史神父（カトリック宇部教会主任司祭）より「奉仕の実りは平和〜マザー・テレサの言葉

に学ぶ」と題して講演をいただきました。その後、勤続5・10・20・30年の正職員38人が表彰されました。後半は事業部を越えて36のグループに分かれて意見交換をしたほか、各部の紹介を行いました。

■1月31日、会員部主催の「ソシアスフォーラム2025」が山手センターで開催、会員・職員・ボランティアなど78人（内26人はオンライン）が参加されました。前半に、中期計画推進委員長の上田晶平氏より「TOKYO YMCA VISION150」の進捗状況の報告があった後、大江浩氏（社会福祉法人賛育会法人事務局ミッションサポート部部长・赤ちゃんのいのちを守るプロジェクト事務局長）より『「赤ちゃんのいのちを守るプロジェクト」が問うこと』と題して基調講演をいただきました。後半は、小グループに分かれ意見交換の後、ユースリーダーによるレクリエーションやキャンプソングを楽しみました。

担当主事 波々壁 賢

編集後記

まだ肌寒いですが、日差しは明るくなり桜花の蕾も、もう数日ではじけるでしょう。

原稿をお寄せくださった方に感謝します。その方の片鱗を伺い知ることができ、交流を一層深めることができ嬉しいです。YMCA TodayはYMCAの近況を知り得て楽しい。奉仕の励みになる。毎月の寄稿に感謝します。

今月号もやっぱり月半ばの発行となってしまいました。申し訳ありません。

前月末までの発行が目標ですが実現した記憶がないのはどういうわけか？意識と能力の欠如と人は言う。(S.K)

